

平成26年度 全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第67回全国高等学校バスケットボール選手権大会

(男) 3 回戦

試合日: 2014/08/04
開始時刻: 15:00~
会場: 船橋運動公園体育館
コート: Lコート
試合順: 第4試合(男) 3 回戦

Team A		Team B
前橋育英	83	市立船橋
(群馬県)		(千葉県)
	20 - 21 17 - 16 25 - 14 21 - 30 -	

TeamA(前橋育英)

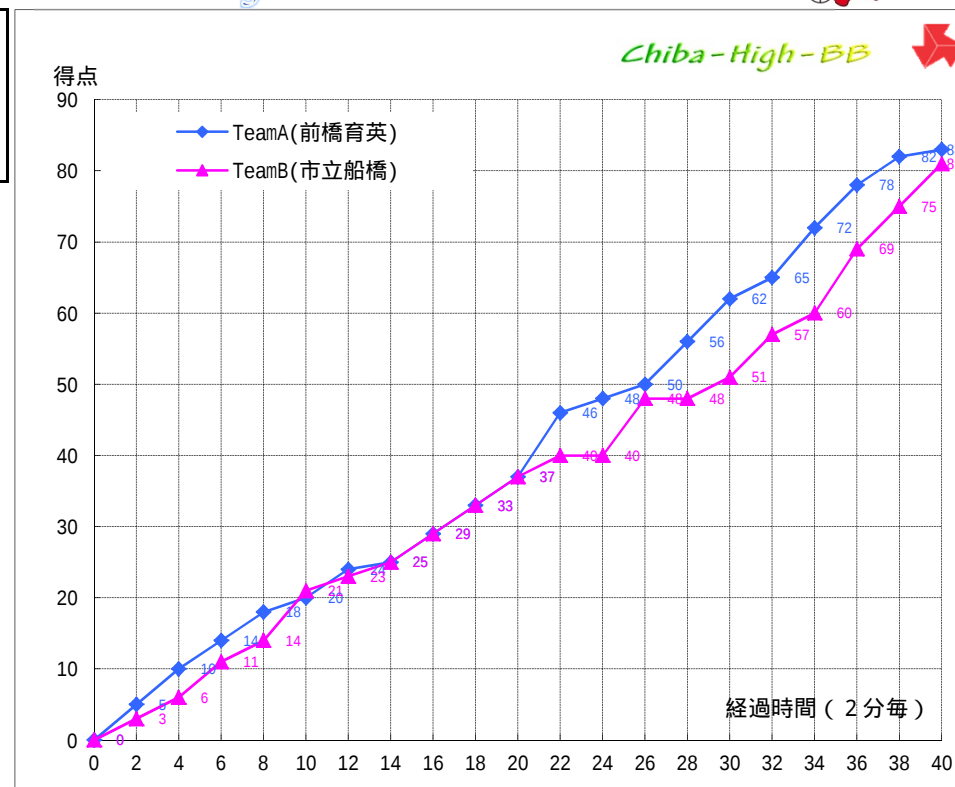
No	PT	選手名	得点	3 rd イント	2 nd イント	フリースロー	反則	リバウンド			アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
				成	成	成		off	def	計			
4		久岡 幸太郎	25	2	9	1	0	0	2	2	4	0	2
5		田中 亮多	2	0	1	0	5	0	4	4	1	0	0
6		熊谷 隼斗	22	0	11	0	5	3	9	12	3	0	2
7	-	嶋田 正治	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	○	木嶋 翔	9	0	4	1	5	1	4	5	0	1	1
9		熊谷 航	11	0	5	1	1	2	2	4	6	0	1
10		酒井 達也	8	1	2	1	4	1	2	3	0	0	0
11	-	水尻 真世	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	○	櫻井 大暉	4	0	2	0	2	0	1	1	1	0	0
13	○	直嶋 大地	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
14	○	金井 輝	2	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0
15	-	鎌田 菖之介	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:							0	0	1	1			0
合 計				83	3	35	4	7	25	32	15	2	7

TeamB(市立船橋)

No	PT	選手名	得点	3 rd イント	2 nd イント	フリースロー	反則	リバウンド			アシスト	ブロックショット	ターンオーバー
				成	成	成		off	def	計			
4		戸田 貴太	19	1	7	2	2	7	4	11	1	0	2
5	-	川島 翔吾	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6		平良 彰吾	6	0	3	0	3	3	4	7	2	0	2
7		青木 太一	10	0	2	6	3	3	6	9	5	0	4
8		杉田 涼	16	1	5	3	1	6	10	16	2	1	2
9		岡野 直樹	14	0	5	4	2	4	3	7	1	1	2
10	○	川上 海斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	○	畠山 大	10	1	2	3	0	3	1	4	0	0	0
12	○	渡辺 和人	4	1	0	1	0	1	0	1	1	0	0
13	-	白井 虎太郎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	○	邱 文昊	2	0	1	0	1	2	0	2	0	1	0
15	-	田村 伊織	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:							0	3	2	5			0
合 計				81	4	25	12	32	30	62	12	3	12

TO/C/K/SS 千葉県高体連バスケットボール専門部所属高校バスケットボール部

InterHighSchool 2014 in Chiba 04L4



タイムアウト

	前半(1-2 nd リバウンド)		後半(3-4 th リバウンド)		延 1	延 2	延 3	延 4
TeamA	6:21	-	22:55	31:21	37:12			
TeamB	4:41	19:05	21:02	27:29	33:16			

【戦評】

第1 P 両チームともハーフコートマンツーマンで開始。前橋育英は # 4、# 1 0 の 3 p 等で得点を重ねていくが、市立船橋は堅さが目立ち、残り 5 分にタイムアウト。その後リズムが出てくる。それを止めようと前橋育英も残り 3 分半にタイムアウト。その後市立船橋は 2 - 3、1 - 3 - 1 のゾーンに切り替え逆転に成功し 1 点リードで終了。第 2 P 両チームとも厳しいディフェンスをしながら一進一退を繰り返し 3 7 対 3 7 の同点で前半終了。第 3 P 前橋育英は厳しいディフェンスから市立船橋のミスやスチールを誘い、得点を重ねていく。市立船橋はトライアングルツーマンで対応するが対応しきれず、2 - 3 ゾーンに変えるも流れが止まらず 6 2 対 5 1 前橋育英リードで終了。第 4 P は両チームハーフコートマンツーマン。市立船橋は 3 p などの積極的なオフェンスで流れを引き寄せる。しかし、再三フリースローをもらっても確実に得点を積み重ねることができない。一方、前橋育英は踏ん張りながら得点を重ねる。市立船橋 # 1 1 の 3 p で追い上げ残り 1 . 4 秒 8 3 対 8 0 から # 8 がフリースローをもらい 1 本目を決め 2 本目のリバウンドにかけたが前橋育英に取られ、8 3 対 8 1 で前橋育英が逃げ切った。

審判	野口 浩正 / 渡邊 浩二 /	戦評	品川 浩
----	-----------------	----	------

千葉県高体連バスケットボール専門部